

(行政視察・**政務活動**・議員研修) 報告書

平成 29 年 4 月 14 日

白石市議会議長 佐久間 儀 郎 殿

議員氏名 小川 正人

下記のとおり行いましたので報告いたします。

期 間	平成 29 年 3 月 30 日 (木) ～ 3 月 31 日 (金)
調査・研修先	衆議員 議員会館 (第 8 会議室)
調査事項 (研修事項)	下記 3 項目のとおり
対応者・講師等	下記のとおり
概 要	1. 地方創生の課題と展望
① 背景・目的	○地方創生の事例集
② 内容・特色	
③ 主な質疑	対応者 内閣府 地方創生推進室
④ 考察 (感想、課題、 政策提言等)	参事官補佐 寺田仁史氏 時間 60分
	※地方に仕事をつくり、安心して働けるようにする。
	○地域における、しごと創出
	1) 地域の魅力のブランド化 (ローカル・ブランディング)
	2) 地域の技の国際化 (ローカル・イノベーション)
	3) 地域のしごとの高度化 (ローカル・サービス生産化)
	地方への支援 (地方創生版、3本の矢)
	○情報支援の矢
	1) 地域経済分析システム
	○人材支援の矢
	1) 地方創生コンシェルジュ



	<p>2) 地方創生人材支援制度</p> <p>3) 地方創生カレッジ</p>
	○財政支援の矢
	1) 地方創生推進交付金 (H29年 1,000億円)
	2) まち、ひと、創生事業費 (地方財政措置)
	3) 地方創生応援税制 (企業版ふるさと納税)
	※平成 29 年度 地方創生関連予算等について
	○地方創生推進交付金の確保 1,000 億円
	○総合戦略等を踏まえた個別施策 6,536 億円
	○まち、ひと、しごと創生事業費 1 兆円
	○社会保障の充実 1 兆 224 億円
	※地方創生事例
	88 事例の中より、主なものの説明を受ける。
	その中より、白石市で参考になる事例を検討し、活用していきたいと思う。
	※現在 白石市では地方創生拠点整備交付金申請を行っている。
	ので内容を説明し、採択していただくよう陳情を行った。
	説明者より担当者へ良く伝えますと、良い返事をいただいた。
	※事業概要
	単位 千円
	○子育て支援施設整備費用 433,000
	○子育て支援施設用大型遊具 56,000
	○環境整備 (備品購入、絵本コーナー整備) 8,000
	合計 497,000 千円

2. 森林、林業、木材産業の現状と課題

説明者 林政部 木材利用課
木質バイオマス推進班
課長補佐 杉崎浩史氏

企画課企画第一班
課長補佐 有山隆史氏

時間 60分

○木質バイオマスのエネルギー利用

宮城県は気仙沼市にバイオマス発電施設があるが、仙南地域にも施設を設置するようにお願いをした。

○今後の森林業においては、何らかの税制を検討し、森林組合を中心とした活動に補助金の増額も必要ではないか、提言をおこなった。

○今回の説明を受けて、川上から川下にわたる現状と課題を適確に把握した上で、林業の採算性の向上、木材加工、流通の効率化、新たな木材製品の開発、木質バイオマスのエネルギー利用等を促進していく必要性を強く感じた。

3. 国道4号白石地区付加車線整備

スマートインターチェンジについて
道の駅の目的と機能

説明者 国土交通省 道路局

高速道路課

企画専門官 柴田芳雄氏

国道防災課

課長補佐 竹内勇喜氏

国道防災課

計画調整係長 清橋秀聡氏

時間 60分

○白石地区付加車線整備 2.2 km

用地買収工事推進中であるとの事

「スマートインターチェンジ」

○国では現在 平地部でIC間隔を欧米並みの約5 kmを念頭に整備している。

開通 87箇所

事業中 71箇所

他の事例によると、新規事化、開通まで平均5年を要しているとのこと。

白石市は、本線直結型を検討している。

議会も特別委員会を設置し、早期実現を目指している。

「道の駅」の目的と機能

「道の駅」の目的

○道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供

○地域の振興への寄与

	<p>「道の駅」の機能</p> <p>○休憩機能</p> <p>○情報発信機能</p> <p>○地域連携機能</p> <p>「道の駅」基本コンセプト</p> <p>地域とともにつくる個性豊かなにぎわいの場である。</p> <p>又、災害時は、防災機能を発現する事ができる。</p> <p>「道の駅」の登録数</p> <p>平成 28 年 10 月 7 日現在</p> <p>総数 1,107 駅</p> <p>うち一体型 617 (56%)</p> <p>うち単独型 490 (44%)</p> <p>※一体型</p> <p>道路管理者と市町村等で整備する。</p> <p>※単独型</p> <p>市町村で全て整備を行う。</p> <p>当市においても「道の駅」を設置すべきであり、出来れば一体型でスマートインターと組合せれば良い。議会としても特別委員会を中心に推進していきたい。</p> <p>また、他市で成功をおさめている「道の駅」の視察を行い参考にしていきたい。</p> <p>3月31日の海老名市は視察せず。</p> <p>3月31日、10時より市の公務が急に生じたため。</p> <p>※まとめ</p> <p>今回は、地方創生とスマートインターチェンジ「道の駅」の研修を受けたが、研修と同時に事業と予算の陳情をおこなう事が出来た。良い結果が得られると思う。</p>
--	---